

# 令和3年度 第4回 理事会議事録

日時：令和3年9月28日（火）19：00～20：40

場所：Web 会議、県士会事務所

出席：(理事) 磯野、高村、三科、小林(司)、有泉、名取、  
平賀、菊池、古屋、井村、大西、鈴木  
(部長) 秩父、小林(泰)

書記：笠井

## 会員管理情報

慶事 0 件 弔事 2 件 施設数 144

会員数 941 名 (施設 879 名 自宅 62 名)

磯野会長より挨拶

関ブロの学会が実施されたが新潟の 50 周年記念学会が急遽延期となった。関ブロの士会長会議も延期となっている。

竜王リハビリテーション病院の元院長中原先生がお亡くなりになった。県内のリハに対する功績に対して県士会を代表して明日、お通夜に参列する。

第 8 回甲信越在宅医療フォーラムが 10 月 3 日(日)に開催を予定している。10 月は長野県士会、当士会の 50 周年記念事業が控えている。研修会、行事等が目白押しなので御協力をいただきたい。

## I. 審議事項 (全 3 題)

1. オンラインアカウント運用規定および慶弔規定の改訂について：事務管理局 (有泉局長)

8 月の理事会で検討された当士会オンラインアカウント (ZOOM) の外部機関への貸し出しについて規定を見直し追記した。併せて、ZOOM ウェビナーの新規契約に伴う内容を現状に合わせて以下のように追加、変更した。

慶弔規定の適用者に士会雇用職員を追加した。現在雇用している事務員のご尊父が亡くなられた。今回は現規定に基づき「会員以外の慶弔については三役で協議」を適応したが今後、速やかな対応をするため「士会雇用職員」を追記した。

### 質問・意見

鈴木：オンライン会議用アカウント借用申請についてヤフーカレンダーへ入力をする事になっているが、部長以上が ID、パスワードを承知している。そのため、申請者は部長以上が前提になるのか。代替りの誰かが申請してもよいか。

有泉：士会内のことで承知はしており、私の方で判断させてもらうので、構わない。

小林司：先日、士会員のご尊父が亡くなられたと思うが事務局で把握しているか。

有泉：情報を教えていただかないと事務管理局では十分に把握できない。士会 HP に慶弔についての通知欄が

あるので目を通していただき、知人や友人など情報が確認できたら事務管理局に連絡をいただきたい。

### 結果

改訂について承認される。本日より運用することで決定。

2. 新人教育研修部と帝人ヘルスケア株式会社との共催セミナーについて：生涯学習局 (北山局長)

3 年前にも上記企業と共催で新人教育プログラム対応のセミナーを開催したが、今回も同様に企業からの依頼があった。広報及び費用等は企業側が負担する。前回は運動器疾患で開催したので、今回は中枢疾患で開催予定。開催方法は感染状況をみながらハイブリッド式もしくは完全リモートで行う。来年度より新人教育プログラムの制度が大きく変わるため、今後は学会や学術誌などに関わって頂けるように交渉中。

結果 承認される。

3. 山梨県理学療法士会学術誌名について：学術誌編集部 設立準備委員会 (平賀局長)

2022 年度山梨県理学療法士会学術集会誌 (抄録集) と合作で学術論文誌を発刊予定。委員会で学術論文誌名の案として「理学療法やまなし」が出された。

山梨県所属の理学療法士に親しみやすさ、雑誌名の覚えやすさの観点から委員会から提案する。

結果 承認される。

## II. 報告事項

1. 各委員会等の報告

・災害対策支援委員会 (小林副会長)

三士会災害対策支援委員会参加報告

令和 4 年 3 月 11 日 (金) に開催する予定で話を進めており、WEB 開催となる。講師案として日本作業療法士協会中村春基会長他、山梨県で災害派遣経験のあるリハビリ専門職の方へ依頼する予定でいる。

・認知症対策委員会 (小林副会長)

第 2 回学術研修会事業報告について

日時：8 月 29 日 10：00～13：00

会場：オンライン開催

テーマ：学習理論に基づく認知症患者への介入法

講師：山崎裕司 (高知リハビリテーション専門職大学)

参加者：40 名

認知症対策委員では初めての研修会開催となった。

参加者の 9 割は理学療法士であり、認知症者に対する介入を新たな視点で学べた。今回は研修開催のノウハウを持つ学術研修部の皆様に全面協力をいただいた。

・オリ・パラスポーツ委員会 (有泉局長 代)

オリパラの活動報告書を現在、作成中。

今回の理事会に合わせて簡単に活動内容、感想をまとめたので確認してもらいたい。

磯野：県士会として十分なことはできなかったとは思いますが、こんな貴重な経験をできることはないので、活動

報告会を開催してもらいたい。

有泉：報告会をスポーツ PT 部の啓発を兼ねて、小尾委員長に企画を依頼する。

・50周年記念事業実行委員会(三科副会長)

第17回～19回実行委員会報告

\*山梨県から後援依頼の承認を得ている。

\*開催様式について9月14日、三役で協議し講師の方には会場に来ていただきオンラインで開催することとなった。

\*10月2日、会場でリハーサルを行う。来賓の控室として6階を確保するか、4階をパーティションで区切るか？

#### 質問・意見

磯野：来賓をお呼びするという事は士会として、しっかりと対応するという事なので、控室として部屋を確保した方がよいのではないか。

菊池：4階に講師控室として応接室のようなものがあつたと思う。

#### 決定

講師控室として部屋を確保する。10月2日のリハーサル時に会場で控室の確認をする。

\*チラシはAの案で決定となった。

\*表彰盾はクリスタルの18,500円の物、来賓への記念品は仮面ライダーの柄は避け、他の種類の折りたたみ傘とする。また、シルバー・正方形のメタルチャームも記念品として来賓分100個作製する。メタルチャームは今後の予算等をふまえながら、士会員など配布範囲の検討や追加注文について理事会に提案していく。

\*来賓へのお茶出しについては、来賓控え室にペットボトルを準備する。

\*関プロの士会長にも来賓と同様の記念品を渡すかどうか、磯野会長が確認する。

\*来賓の代理出席が予め決まっている場合は、代理の方のお名前を当日のリーフレットに記載する。また、来賓の席順については確認する。

\*協賛金は当初の目標は達成しているが、会員が多く在籍している施設等でも協賛の申し込みがない施設がある。出せる施設でお気持ちを頂いたとのことなので催促をする必要はないが、出し忘れていた施設があると思うので、協賛金の締め切りの期日について連絡をすることとする。

\*当日、理事、監事が出席できるかどうか、委員会でメールを送信し確認する。理事は勤務先で出席をとめられていなければ、基本参集する。

\*表彰者へのお知らせ文書について、有泉局長が文書を修正する。

## 2. 学術研修局学術研修部・委託講習会部(名取局長)

①第2回学術研修会開催報告(認知症対策委員会で報

告)

②第3回学術研修会開催報告

日時：9月26日 10:00～13:00

会場：オンライン開催

テーマ：膝関節の機能評価と理学療法

講師：橋本貴幸(土浦協同病院)

参加者：71名

③理学療法士講習会(応用編)の開催について

日時：10月30日(土)午後～31日(日)午前中

会場：オンライン開催

テーマ：脳卒中片麻痺者への上肢アプローチ

講師：鮎川将之(山梨リハビリテーション病院)

小嶋淳嗣(山梨リハビリテーション病院)他

3. 福祉厚生局医療保険部・介護保険部(鈴木局長)

①医療・介護報酬に関する基礎的研修会開催について

日時：10月25日(月)18:30～20:00

会場：オンライン研修会

テーマ：基礎から学ぼう！医療・介護保険制度」

講師：医療保険 水上卓(赤坂台病院)

介護保険 遠藤勇志(山梨ライフケア・ホーム)

4. 企画局調査研究部・企画局企画研修部(井村局長)

①ワークライフバランスに関するアンケート調査実施について

現在、150名の回収となっている。紙媒体で行っていたときよりも回収数が少ない。有泉局長から士会員へアンケートのお願いの催促メールをしてくれたことで回収が増えた。

3回目の制度について修正を行いたいと思っている

詳細については次回の理事会で提案する。

理事の先生方は職場のスタッフにアンケートへの協力について声掛けをしていただきたい。

5. 生涯学習局新人教育研修部(北山局長)

①新生涯学習制度に関する説明会について

下記の通り開催予定。

1) 日程：令和3年11月24日(水)

テーマ：登録理学療法士制度について

2) 日程：令和4年2月16日(水)

テーマ：認定・専門理学療法士制度について

1) 2)ともに講師は日本教育推進課の白石様。時間は18:30～20:00時(説明60分、質疑応答30分)

高村：新生涯アーカイブで士会員がいつでも見られるように講師に交渉していただきたい。

北山：交渉して録画の許可をもらい、士会員はパスワード入力で動画が見られるようにしていく。

## III. 事務管理局(有泉局長 入倉部長)

①今後の予定の確認

9月28日(火) 第4回理事会

9月30日(木) 令和3年度上半期締め日

10月中旬 前期監査資料提出

10月26日(火) 第5回理事会  
(中間監査資料承認)

11月上旬 中間監査

11月30日(火) 第6回理事会

中間監査資料の提出の御協力をお願いしたい。

②メール配信について

令和2年10月1日(木)より配信開始し、令和2年度中に30件の配信をした。登録者数は9月25日現在で694名(一部重複・エラーメールあり)。令和3年度メール配信数27件。

③10月9日に協会理事会の傍聴希望について連絡があったが、希望がなかったので希望なしとして協会に連絡をする。

④来週、自民党のヒアリングに参加する。

⑤会計書類の確認をしたいので来月の10日までに入倉部長に届くようにする。事務員の小林さんが取りに行くことも可能。その場合はメールで予定のやり取りをする。

IV. 次回の理事会日程について

理事会

令和3年10月26日(火) 19:00～

場所 Web会議

連絡 10月22日(金)までに審議事項および資料を事務管理局(有泉理事)へ提出する。

議題がない場合でも事務管理局へ連絡する。